

NGV Information

天然ガス自動車

【発行】東邦ガス株式会社 天然ガス自動車推進グループ 【制作協力】名古屋市環境局地域環境対策部大気環境対策課

生物多様性条約COP10が 愛知・名古屋で開催

2010年10月に、名古屋国際会議場で生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)が開催されます。COP10では、生物多様性条約の締約国が集まり、生物多様性の保全とその持続可能な利用を目指し、各国が持つ課題やその解決方法、国際的な枠組みづくりなどについて議論されます。各国政府関係者、国連関係者、NGO/NPOなど、193の国と地域から8,000名以上が参加し開催される見込みです。

開催地となる愛知・名古屋においては、条約事務局及び日本政府による会議運営の支援、並びに自然との共生に向けた地域づくりの促進のため、行政機関、経済界等が集まり、2008年9月に生物多様性条約第10回締約国会議支援実行委員会(COP10支援実行委員会)を設立し、準備を進めています。

COP10開催期間中、名古屋国際会議場に隣接する白鳥地区において、生物多様性をテーマとした国際的な発表・展示会「生物多様性交流フェア」を開催します。これは、国内外政府や自治体、国際機関、NGO/NPO、学術機関、企業など多様な主体が、それぞれの取組や課題等を持ち寄ることで、国際的な交流を図るものです。

また、愛・地球博記念公園でも、ブース展示やステージプログラム等から成る交流イベントを開催するほか、栄のオアシス21には、COP10の開催状況や多様な主体が実施する関連事業などの情報を広く発信する情報発信ステーションを設置します。

COP10会場となる名古屋国際会議場へは、会議関係者の入場しか認められていませんが、白鳥地区を始めとする上記関連行事へは、どなたでも参加することができます。

問い合わせ

COP10支援実行委員会

TEL (052)972-7778

FAX (052)972-7822

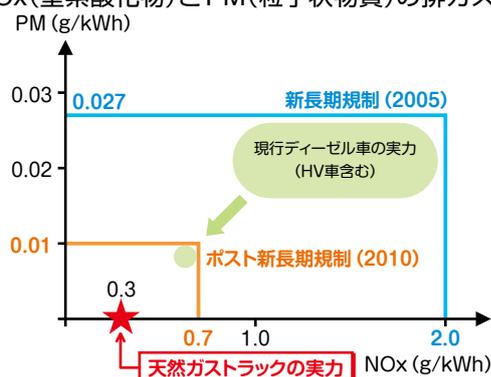


ポスト新長期排ガス規制

平成21年10月より、新型車の乗用車及びトラック・バスより排出するNOx(窒素酸化物)とPM(粒子状物質)の排ガス規制を強化した「ポスト新長期規制」の適用が始まりました。また、継続生産車についても今年の9月からこの規制がスタートするため、ディーゼル各社からは、この「ポスト新長期規制」をクリアした大型トラックが相次ぎ発表されています。

ディーゼル車の歴代の排ガス規制は、「短期」→「長期」→「新短期」→「新長期」→「ポスト新長期」と、段階的に強化されてきており、今回の「ポスト新長期規制」は世界最高水準と呼ばれるほど厳しい基準になっています。

図に重量車(車両総重量3.5トン超～12トン以下)のNOx・PM規制値との関係を示します。CNGトラックの環境性能は、NOx規制値の1/2以下(0.3g/kwh)、PMはゼロであり、現行ディーゼル車より優位性があります。





ユーザー紹介



ダイセー倉庫運輸(株)さま

ジャスト便でお馴染みのダイセー倉庫運輸さま(愛知県小牧市)は、「みんなの行動で、母なる地球を大切に」のスローガンの基、ISO9001・ISO14001の他、グリーン経営認証を取得されるなど、地域に根ざした環境活動を繰り広げられています。

昨年度末には活動の一環として、排気ガスがグリーンで地球環境に優しい天然ガスバイフューエル・レジアスエースを導入いただきました。

バイフューエル車は天然ガスでもガソリンでも走行でき、カタログ上の走行距離は800kmに達することから、安心して運用することができると好評です。

今後も地球環境への取り組みを加速するため、天然ガス自動車の更なる導入を検討されています。



港北幼稚園・園児さん送迎用の天然ガスバス・コースター

港北幼稚園さま(名古屋市港区)は、東海地方で初めて平成12年に導入された園児さん送迎用の天然ガスバス・ローザを、天然ガスバス・コースターに更新されました。この天然ガスバス・コースターの排出ガスは、我が国の最も厳しい排気ガス規制(ポスト新長期規制)値を大幅にクリアしており、非常に優れた低公害車です。

「当園は環境に優しい園造り・人造りを目指しています。今年は2月に名古屋市認定エコ事業所の優秀賞を受賞しました。天然ガスバスの使用は受賞理由の一つです。排気ガスのクリーンな天然ガスバスは、園児さんだけでなく、保護者様からも好評です。天然ガス・ハイエース通勤車も使っていますが、これも更新時にはやはり天然ガス自動車にしようと思います。」と加藤正夫園長先生はおっしゃいます。

園児さんの笑顔と共に、天然ガスバス・コースターは走り続けます。



平成22年度 東邦ガス(株)天然ガス自動車導入応援キャンペーンについて

●キャンペーン金額一覧(キャンペーン適用条件など詳細については弊社HPをご覧ください)か天然ガス自動車推進Gまでお問合せ下さい。

導入県	導入地域	車種	キャンペーン金額(千円/台、税込)
愛知県	中部国際空港 CNGモデル事業地域	車両総重量2.5t超のCNGトラック、CNGバス	164
		ハイエース、キャンバンのCNG車(バイフューエル車を含む)	264
		CNG小型貨物・CNG軽貨物	100
	小牧市CNGモデル事業 地域	車両総重量2.5t超のCNGトラック、CNGバス	150
		ハイエース、キャンバンのCNG車(バイフューエル車を含む)	250
		CNG小型貨物・CNG軽貨物	100
上記以外の地域	車両総重量2.5t超のCNGトラック、CNGバス	100	
	ハイエース、キャンバンのCNG車(バイフューエル車を含む)	200	
	CNG小型貨物・CNG軽貨物	50	
三重県 岐阜県	全域	車両総重量2.5t超のCNGトラック、CNGバス	100
		ハイエース、キャンバンのCNG車(バイフューエル車を含む)	200
		CNG小型貨物・CNG軽貨物	50

弊社のお客さま車両一覧に登録されている車両重量2.5t超のCNGトラック及びCNGバスからの買替として、車両重量2.5t超のCNGトラック及びCNGバスを新車導入される場合は、対象車両のキャンペーン金額を**5万円増額**いたします。お申込の際は、廃車する車両の登録番号、メーカー、車種をお知らせ下さい。

● 天然ガススタンド紹介 ●

名古屋市交通局鳴尾営業所さま
市バス専用天然ガススタンド

皆さんは、バス専用の天然ガススタンドがあることをご存知ですか？

名古屋市交通局鳴尾営業所さまでは、平成14年2月、敷地内に天然ガススタンドを建設しました。残念ながら一般のお客さまはご利用することは出来ないため、なかなか目にする機会がないと思います。そこで今回は、市バス専用天然ガススタンドをご紹介します。

鳴尾営業所さまは、現在49台の天然ガスバスを所有しており、天然ガススタンドでは次々と来る市バスに燃料を充填しています。市バスの充てん量は、通常の車両より多く、1回の充てんで100m³を超えることは珍しくありません。天然ガススタンドは、1年365日、毎日稼働し、市バスの運行を支えています。

鳴尾営業所さまの天然ガスバスは、主に名古屋市南部を中心に多くの路線を走っています。機会がありましたら、ぜひ環境にやさしい天然ガスバスにお乗り下さい。



市バス専用スタンド(全景)
(市バス2台に充填しています。)



市バスへの充填状況
(燃料充填ホースを接続した市バス)

豆知識



天然ガスバスを紹介する広告
(天然ガスバス車内に掲示されています。)

第52回 NGVフォーラム研究会

平成22年7月21日(水)に東京都千代田区永田町の星陵会館にて天然ガス自動車フォーラム第52回研究会が開催されました。平日にも関わらず200人を超える方々が参加され、本研究会での講演には大変興味深そうに聞き入った様子でした。

今回の講演では、「低炭素社会の将来を自動車社会とともに考える」というテーマについて、著名な方々に、各々の視点・立場からお話しいただきました。(表参照) また、研究会後の情報交換会にも多くの方々が参加され、活発な情報交換がなされ大変有意義な時間を過ごされている様子でした。

私達自身、本研究会を通し、世界・国・地域社会等、今までとは異なる視点でNGVの果たす役割・可能性について考える良い機会になりました。



講演	講演者
「低炭素社会とモビリティ」	国連環境計画・金融イニシアティブ 特別顧問 末吉 竹二郎
「エコロジーと街づくり」	同志社大学経済学部教授 都嶋 孝
「自動車とは何か、 自動車はどこへ向かうのか」	モータージャーナリスト 清水 和夫
「大型CNGトラックによる 都市間輸送の将来像」	エコトラック 取締役 池田 雅信

『2010中部パック』に
三菱ミニキャブ
バイフューエル車を展覧

4月14日(水)～17日(土)、ポートメッセなごやにて、2010中部パック(主催：中部包装食品機械工業会)が開催され、当社から三菱ミニキャブバイフューエル車を展覧しました。開催期間中は、食品包装・食料関連の企業が多数来場し、天然ガスでもガソリンでも走行できるバイフューエルタイプの特徴や天然ガス自動車の環境性について多くの関心が寄せられました。



『あいち都市緑化フェア』で
環境にやさしい
天然ガス自動車を紹介

4月29日(祝)、大高緑地にて、あいち都市緑化フェア(主催：愛知県、(財)愛知都市整備協会【愛知県都市緑化基金】)が開催され、親子連れなど多くのお客さまが来場されました。また当日はコナン号を出展し、NGVクイズラリーも大変盛況で、楽しいゴールデンウィークの一日をお過ごしいただけました。



event introduction イベント紹介

『エコカーワールド2010』で
天然ガス自動車10台を展示

6月5日(土)、6日(日)の二日間、横浜みなとみらい21 横浜赤レンガ倉庫広場にて、エコカーワールド2010(主催：環境省、(独)環境再生保全機構、横浜市)が開催されました。会場では、25t大型CNGトラックやバイフューエル車など最新の天然ガス自動車10台を展示し、またお馴染みのコナン号によるピンゴ大会で大いに盛り上がりました。



平成22年度エコ・ステーション改装計画

今年度、当社の中でも充てん量の多い港明・桜田・北頭3つのエコ・ステーションの改修工事を計画しています。工事の内容は桜田・港明エコ・ステーションについては、古くなった圧縮機や制御装置の更新を行います。北頭エコ・ステーションについては、自動車への充てん時間を短縮するために圧縮機の増設と制御装置の更新を行います。

工事の時期は、北頭エコ・ステーションは11月頃、桜田・港明エコ・ステーションは来年1～2月頃を計画しています。

工事中は、営業停止期間が発生しますが、ご容赦願います。事前にお客さまへご連絡させていただくことはもちろんですが、今後、できる限り営業停止期間を短縮できるよう検討していきます。

また、3つのエコ・ステーションは、名古屋市内中南部に位置し、地理的にも近いですが、同時に工事を行うことはありません。工事の前にあらかじめご連絡しますので、よろしくお願い致します。



天然ガス自動車用の燃料供給装置「小型充填機10m³/hタイプ」発売開始のお知らせ

天然ガス自動車に燃料を供給する小型充填機の大容量タイプについて国内で承認を取得し、7月から発売を開始しました。この装置は、充填能力が10.5Nm³/hであり、小型貨物車なら1時間程度、トラックでも3時間程度で満タンに出来ます。また、一般家庭用のガス管に接続するため、ほとんどのお客さま敷地内で設置可能です。天然ガススタンドが近くにない場合でも、この装置を設置すれば、天然ガス自動車の導入が可能となります。

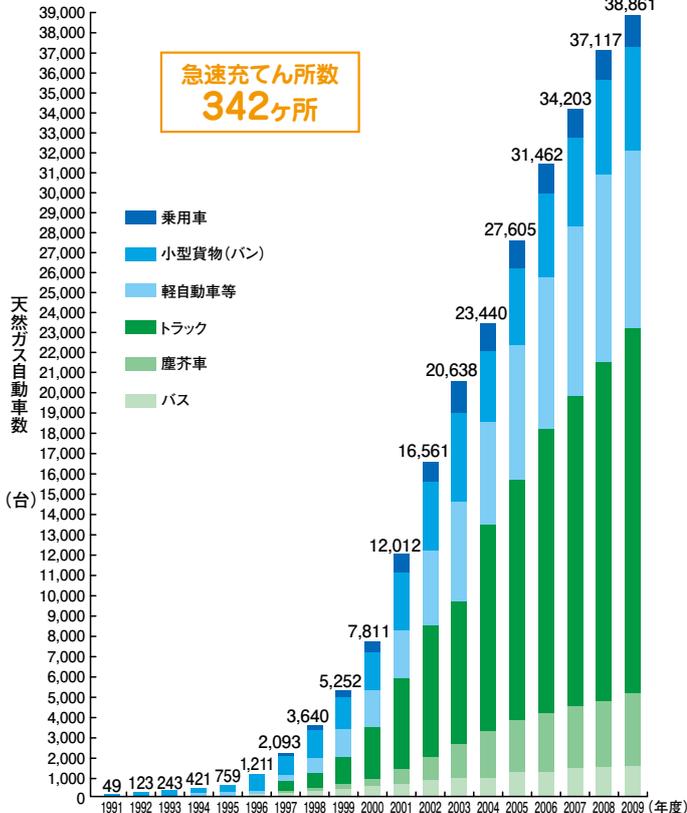
このほかの機種として、小容量タイプ3.5Nm³/hも同時発売となりました。

詳細は、弊社までお問い合わせ下さい。

BRCフュエルメーカー社製 型式FMQ-10J型



全国天然ガス自動車普及の推移



天然ガス自動車導入状況*

(平成22年3月末現在)

導入地区	北海道	東北圏	関東圏	東海・北陸圏 (内、東邦ガス管内)	近畿圏	中国・四国圏	九州圏	合計
軽自動車	131	100	2,567	1,753 (826)	2,603	433	874	8,461
乗用車	64	36	652	377 (243)	221	101	56	1,507
小型貨物(バン)	54	94	2,091	1,141 (893)	1,282	161	149	4,972
トラック	375	164	9,460	1,988 (1,527)	4,570	555	398	17,510
塵芥車	34	10	2,113	284 (193)	914	49	38	3,442
バス	18	25	801	187 (159)	372	59	27	1,489
フォークリフト等	1,189	112	54	9 (7)	88	0	28	1,480
合計	1,865	541	17,738	5,739 (3,848)	10,050	1,358	1,570	38,861

出典：日本ガス協会

* 導入台数は新規導入数の累積であり、実際の保有台数とは異なります。



天然ガス自動車に関するお問い合わせ

東邦ガス(株) 天然ガス自動車推進グループ
〒456-8511 名古屋市熱田区桜田町19-18

電話: 052-872-9356
FAX: 052-881-0008

